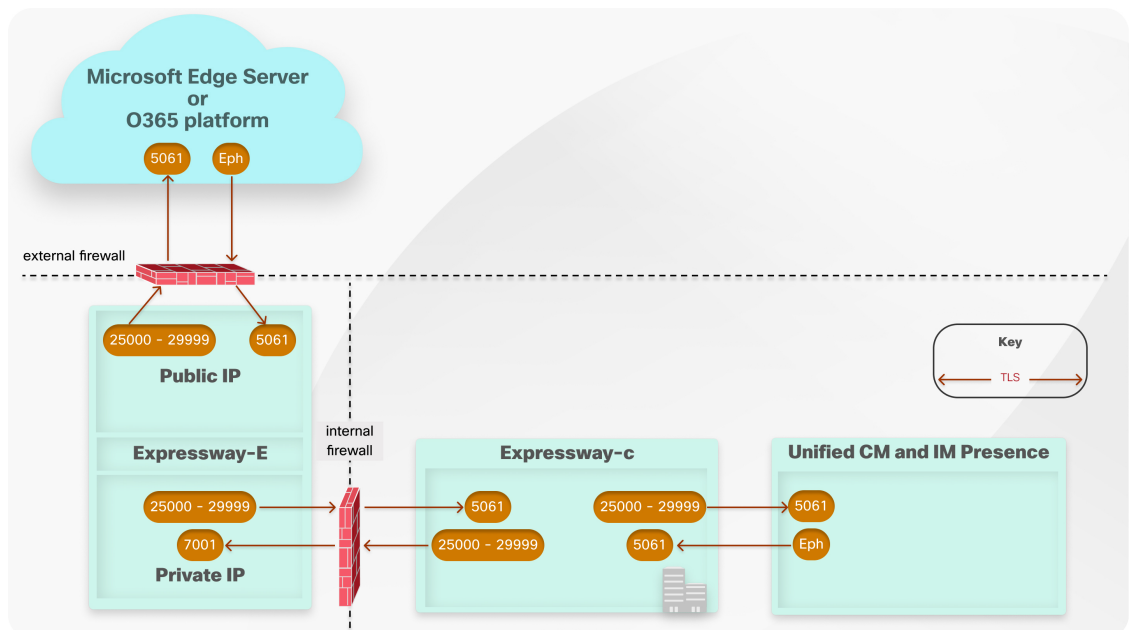




Microsoft クライアントとの IM and Presence フェデレーション

- [Microsoft Connections](#) を使用した IM and Presence Service フェデレーション (1 ページ)
- [Microsoft クライアント ポートリファレンス](#)を使用した IM and Presence フェデレーション (2 ページ)

Microsoft Connections を使用した IM and Presence Service フェデレーション



Microsoft クライアント ポートリファレンスを使用した IM and Presence フェデレーション

表 1: Microsoft インフラストラクチャとの IM and Presence Service フェデレーション

目的	送信元IP	送信元ポート	プロトコル	宛先IP	宛先ポート
Expressway-E はインバウンド Microsoft SIP IM&P をリッスンします	任意 (フェデレーテッドドメインの Microsoft インフラストラクチャ)	1024 ~ 65535	TLS	Expressway-E パブリック	5061
Expressway-C はインバウンド Microsoft SIP IM&P をリッスンします	Expressway-E プライベート	25000 ~ 29999	TLS	Expressway-C	5061
IM and Presence Service はインバウンド Microsoft SIP IM&P をリッスンします	Expressway-C	25000 ~ 29999	TLS	IM and Presence Service パブリッシャ	5061
Expressway-C はアウトバウンド Microsoft SIP IM&P をリッスンします	IM and Presence Service パブリッシャ	1024 ~ 65535	TLS	Expressway-C	5061
Expressway-E はアウトバウンド Microsoft SIP IM&P をリッスンします	Expressway-C	25000 ~ 29999	TLS	Expressway-E プライベート	7001 (最初のトラバーサルゾーンの場合。2番目の場合は 7002 など)

目的	送信元IP	送信元ポート	プロトコル	宛先IP	宛先ポート
Microsoft インフラストラクチャは、インバウンド Microsoft SIP IM&P をリッスンします。	Expressway-E	25000 ~ 29999	TLS	任意 (フェデレーテッドドメインの Microsoft インフラストラクチャ)	5061

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。